

平成26年度第1回徳島県地域医療総合対策協議会【議事録】

【開催要領】

- 1 日時 平成26年7月17日（木） 午後7時～午後7時50分
 - 2 場所 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオールーム
 - 3 参加者 委員29名のうち22名出席
-
-

【会議次第】

- 1 開会
 - 2 議事
 - (1) 徳島県地域医療再生計画の取組みについて
 - (2) 医療・介護サービス提供体制改革のための新たな財政支援制度について
 - (3) その他
 - 3 閉会
-
-

【議事概要】

■会長の選任について

○委員の互選により、会長を決定

■議事（1）徳島県地域医療再生計画の取組みについて

資料1

○県医療政策課医療戦略推進室長が説明。

・特に意見なし。

■議事（2）医療・介護サービス提供体制改革のための新たな基金について

資料2, 3

○県医療政策課地域医療・鳴門病院担当課長補佐が説明。

【委員】 「病床の機能分化・連携のために必要な事業」について、6の「病床の機能分化・連携推進のための日帰り手術センター等整備事業」について聞きたい。

【事務局】 この事業については、日帰り手術を行うことにより、病床機能分化とともに、在宅医療につなげていく側面もある。高度急性期の病院では、救急車をなかなか受け入れることが出来ない状況もあるため、日帰り手術で可能な方についてはできるだけ早く病床をあける。

【委員】 高度急性期病院から在宅医療へつなげる事業と理解した。一般の急性期病院につなげる事業も必要と考えるので、配慮をお願いしたい。

【委員】 全体を通じて、ICTという言葉が多く見られる。事業案にもICTを活用するというものが多い。

【事務局】 国において、情報戦略というかICTを使った医療への貢献が進められている。本県でも遠隔医療が進められている。資料3に少し明記しているが、病床の機能分化・連携のために必要な事業の課題として、ICTを活用した医療機関の情報ネットワーク体制の整備を挙げている。

ICT、距離と時間を乗り越える事が出来る。医師確保対策にとっても有効な方法になるし、あらゆるところでICTという名前が出てきている状況である。国家戦略として進める方針がある。

■ 議事（3）その他

○次回の開催について。

――了――